

## 第40回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の結果

日 時	令和3年2月27日（土） 13:10～13:45	場 所	峰山庁舎205会議室	事務局部課名	健康長寿福祉部 新型コロナウイルス対策室
出席者	市長、副市長、教育長、本部員 13 名、事務局等 10 名 計 26 名				
中山市長から	昨日、政府から 2 月末で京都府の緊急事態宣言解除の発表があった。昨日開催された府対策本部会議において今後の対応について示された。情報共有と今後の対応について確認をお願いする。				
<b>議題</b>					
協議事項	部 課	概 要			結 果
市内感染者の状況について	新型コロナ ウイルス 対策室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月26日時点の直近7日間の感染者は0人、感染者数累計は139人、入院・療養中は2人</li> </ul>			<b>【報告事項】</b>
第34回府対策本部会議について	新型コロナ ウイルス 対策室	<p>○資料に基づき説明</p> <p><b>【感染動向】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近の府内感染動向としては、1日あたりの感染者発生は1月17日の154人をピークに減少傾向、2月25日で10.14人。</li> <li>・60歳代以上の割合が多く、同居家族からの感染が多い。</li> <li>・国分科会モニタリング指標では病床占有率のみステージⅢ指標を超えているが、療養者数等はいずれもクリアしている。</li> </ul> <p><b>【感染防止対策】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言解除を受け、府緊急事態措置を2月28日24時に解除する。</li> <li>・新しいステージにおける感染再拡大防止対策として、3月1日から3月14日の期間、府民に対して特措法に基づく要請を行う。</li> <li>・日中を含めた不要不急の外出自粛について引き続き協力要請。</li> <li>・飲食店等の時短営業要請については、京都市は3月1日から3月14日まで、京都市以外は3月1日から3月7日まで、営業時間を5時から21時、酒類の提供を11時から20時までとする。時短要請協力金は1日あたり4万円。</li> <li>・イベント等の開催は人数上限5,000人または収容定員50%のいずれか大きい方で、最大10,000人を上限とする。人数上限については3月31日までとする。</li> <li>・市のイベント実施・施設は府要請に準じる。</li> <li>・職場への出勤は引き続き7割削減を目指したテレワーク等を推進。</li> <li>・市の分散勤務も府の要請にあわせ、2月末までの実施期間を3月14日まで延長することとし、年度末であるため特別の事情のある部署は相談の上決定する。現在の分散勤務第3班は3月2日まで、3月3日からは第4班が実施する。</li> <li>・感染リバウンドを防ぐため、引き続き、飲食店等は飛沫防止や換気等ガイドライン</li> </ul>			

		<p>を徹底し、利用者は会話時のマスク着用や4人以下・2時間の目安を呼び掛ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学等においても卒業式・入学式の分散開催や飲食を伴う行事の自粛を求める。</li> <li>・高齢者施設は外部からの感染リスクを減らす対策を徹底。</li> <li>・府民全体に対して、あらためてマスク着用による飛沫感染防止、個食・黙食やホームパーティの自粛、歓送迎会や花見の宴会自粛を呼びかける。</li> </ul> <p><b>【感染再拡大早期探知のための検査実施】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宣言解除の都道府県を対象に国と連携し無症状者のモニタリング検査を実施する。</li> <li>・京都府では3月中、大学や繁華街の従業員等を対象に1,000件/日を目標に民間検査機関でのPCRまたは抗原検査を実施し、早期発見につなげる。</li> </ul>	
ワクチン接種事業について	新型コロナウイルス対策室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の医療従事者で接種を希望される方は1,800人。</li> <li>・国から説明のあったワクチン分配スケジュールは、4月5日の週に京都府に2箱（約1,000人分）、4月12日と19日の週でそれぞれ10箱（合計10,000人分）が分配予定。4月26日には全国の市町村に分配される予定だが、その内、京丹後市への分配量は未定。</li> <li>・6月末までには全国の高齢者分のワクチンが供給される予定。</li> </ul>	
その他			
その他	事務局	今後の感染者発生状況、京都府の対応により市本部会議を開催する。	